

第32回イオン環境活動助成 活動報告書（上期）

報告対象期間：2023年4月1日～2023年9月30日

団体名	特定非営利活動法人アーキペラゴ
活動タイトル	せとうちクリーンアップ ～美しい海を瀬戸内から～
活動地域	香川県



清掃後に集合写真
(6月25日 せとうちクリーンアップ in 屋島)

【活動の目的・目標】

私たちの足元である瀬戸内海を美しくすることで、外海とつながっている海を美しく豊かにし、この環境を次世代へ残していく活動。

県民に海ごみの事を知ってもらおうと共に私たちに海ごみを削減するために何が出来るかを考え、行動できるきっかけや活動の場をつくることによって、現在の海と将来の海を守る一助にする。



清掃後に集合写真
(9月23日 せとうちクリーンアップ in 沙弥島)

【今回の活動で苦勞した/工夫したこと】

クリーンアップを行う団体が増えたおかげで、活動を行いやすい海岸（アクセス、駐車場、トイレ、足場の良い浜等）は漂着ごみが少ない状態である。そのため、一般人が清掃しにくく漂着ごみの多い場所で活動を行った。安全管理も必要となるため、そのノウハウを持つ経験者を配置して活動を実施した。

また、活動実施場所（海岸）の選定には入念な下見と関係者との調整を行って決定した。



海岸クリーンアップの様子
(9月23日 せとうちクリーンアップ in 沙弥島)

【活動の内容・成果】

開催回数：2回(実施)／4回(計画)

参加人数：80名

達成率：50%

◆せとうちクリーンアップ in 屋島

実施日：2023年6月25日(日)

場 所：高松市屋島長崎の鼻

参加者数：46名

ごみ回収量：17.5kg

概 要：調査ごみ拾いを実施しながら、漂着ごみの回収を行った。高松市役所職員の参加もあり、市の広報誌に取り組みの内容が紹介された。

◆せとうちクリーンアップ in 沙弥島

実施日：2023年9月23日(土)

場 所：坂出市沙弥島

参加者数：34名

ごみ回収量：120.7kg

概 要：調査ごみ拾いを実施しながら、漂着ごみの回収を行った。四国新聞に取り組み内容が紹介された。

【団体概要】

本法人では、2009年から瀬戸内海を中心に海ごみ問題解決を目的に清掃活動や調査研究等に取り組んでいる。

より積極的な海ごみ削減に向けたアクションを起こすために、本法人内に新プロジェクト部門「せとうちクリーンアップフォーラム」を2017年に立ち上げて、発生抑制、回収促進の両面で活動を進めている。

第32回イオン環境活動助成 活動報告書（上期）

報告対象期間：2023年4月1日～2023年9月30日

こちらに、1ページ目の以外の活動写真を添付し、右側に説明をご記入下さい。



せとうちクリーンアップ in 屋島（6月25日）の事前下見

期日：2023年6月22日

海岸へ入るルート確認、安全確認、ごみの量を確認。

この内容をもとに6月25日の活動の実施方法を決定した。



せとうちクリーンアップ in 屋島（6月25日）

国際海岸クリーンアップ（ICC）を用いて調べるごみ拾いを行い、どのようなごみが多いのか参加者全員で共有した。

これらの人間生活から多く発生するごみをどのように減らすか「発生抑制」の方法も同時に考えた。



せとうちクリーンアップ in 沙弥島（9月23日）の事前下見及び自治体とごみ回収調整

期日：8月8日、9月11日、12日

海岸へ入るルート確認、安全確認、ごみの量を確認。

この内容をもとに9月23日の活動の実施方法を決定した。アクセスの難易度に合わせて、難易度（初心者、中級、ベテラン）を分け初心者、活動経験者を割振るゾーニングを行った。



せとうちクリーンアップ in 沙弥島（9月23日）

クリーンアップの様子。アクセスが困難な場所は、ごみの搬出も困難になる。参加全員で協力してごみの搬出と運搬の様子。